



学校だより

1月号

横浜市立六つ川台小学校

令和4年1月7日

URL: <http://www.educity.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawadai/>

E-mail: ky-e-mutsukawadai@city.yokohama.jp

みんながんばった

校長 本間 明

2022年、新しい年が始まりました。皆様、新年あけましておめでとうございます。

2021年の12月最後のテレビ朝会で子どもたちに次のような話をしました。

みんなは、これまでいろいろなことを十分がんばってやってきた。だから、もううまくできないことがあったとしても「まあ、いいか」と肩の力を抜いていきましょうと。

学校のテストだって、何かの習い事だって、みんなその時その時の力で精一杯やってきました。それでも思うような結果が出ない場合もある。そんな時、「自分って駄目だな」と自分を責めるのではなく、やれるだけのことは一生懸命やったんだから、後の結果については「まあ、いいか」と考えるようにしましょう。

新型コロナウイルス感染症が世の中に広まって2年が経ち、3年目に入りました。様々な制限の中、それでも子どもたち、そして我々大人たちも、その時その時でできることを精一杯やってきました。

後になって振り返ってみると、「あの時、ああしておけば良かった」「この時は、こっちじゃない方を選んでおいたほうが良かったんじゃないかな」などと思うことはありませんか。

そんな時は、「まあ、いいか」です。私たちはいつだって、その時その時でできる最高のことをしてきました。後になって振り返ると、「あれはちょっと未熟だったな」と感じることもあったとしても、その時はその時の最高の力でやっていたのです。だから、うまくいかなかったとしても仕方ありません。だって、その時の最高の力でやってうまくいかなかったんですから。

2022年、何か新しいことを始めようと思っている人もいることでしょう。始めたけれど続かず、すぐやめてしまう場合もあるかもしれません。そんな時は、「まあ、いいか」ですね。

その新しいことはあなたに向いていなかったんですよ。向いていなかったから続かなかったんです。向いていないことが早めに分かってむしろ良かった。新しい別のことに挑戦してみましょう。もしそれも自分に合わなかったら、また他の「向いていること」が見つかるまで、いろいろやってみましょう。「何をやっても長続きしないな」などと思いませんよ。

「いろいろなことを体験できて、人生が豊かになったなあ」と考えればいいんです。

ともすると、気持ちを暗くしてしまうような出来事や報道に、心が影響されてしまいます。同じ物事に対しても、どういう考え方をするかで、自分の人生が暗くなるか、明るく輝くかわ変わってきます。

六つ川台小の子どもたち一人ひとりが明るく輝いていけるよう、引き続き毎日の感染症対策を行い、教職員一同一丸となって取り組んでまいります。

令和4年も、どうぞよろしくお願い致します。